

運用概要

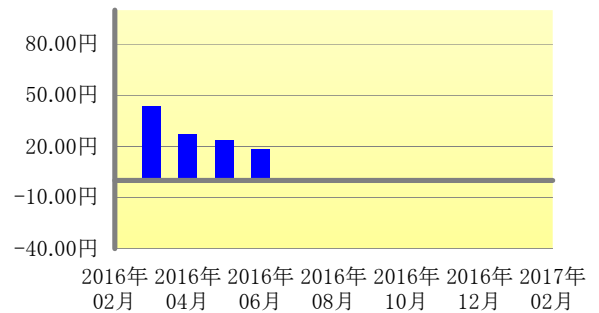
6月はドル/円ポジションの取引からの主な利益によって約0.18%の運用実績を上げました。米国の雇用統計で非農業部門雇用者数変化の伸びが大きく市場予想を下回った事や、英国の世論調査でEU（欧州連合）離脱派が優勢となった事、米国がFOMC（連邦公開市場委員会）で追加利上げに慎重な姿勢を示した事、日銀が追加緩和を見送った事等から円高の動きが続いた。英国でEU残留派の議員が射殺された事件が発生すると残留派が盛り返し円安に振れる場面があるも、24日の英国の国民投票でEU離脱派が勝利するとリスク回避の動きが強まりドル/円は一時100円割れするなど円が急騰した。その後は日銀の介入警戒感から急速な円高に歯止めが掛かり103円台まで値を戻した。ユーロは米国の利上げ期待が後退した事で1.14ドル台まで値を伸ばしたものの、英国のEU離脱を受け1.09ドル台まで急落。ポンドは英国の国民投票でEU離脱の決定を受けて最も弱い通貨となった。ポンド/ドルは1.50ドル台から1.31ドルまで下落。ポンド/円は160円台から133円台まで下落した。

実績パフォーマンス

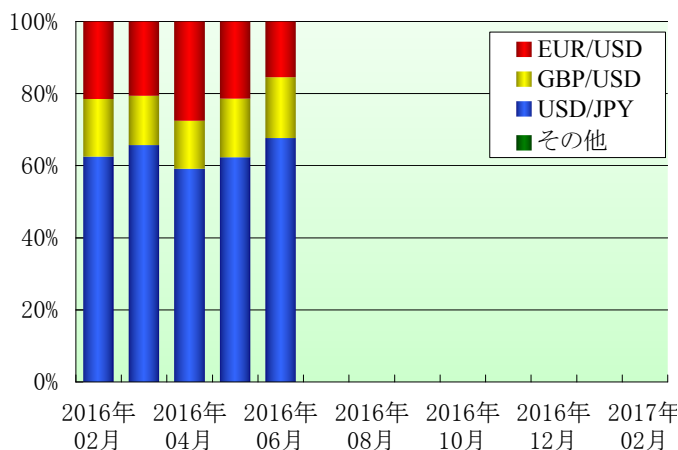
1. 基準価格の推移

	基準価格	
	(分配込)	(分配後)
2016年02月	10,000.0000 円	10,026.7625 円
2016年03月	10,043.5146 円	10,000.0000 円
2016年04月	10,070.6539 円	10,027.1393 円
2016年05月	10,094.2610 円	10,050.7464 円
2016年06月	10,112.5910 円	10,000.0000 円

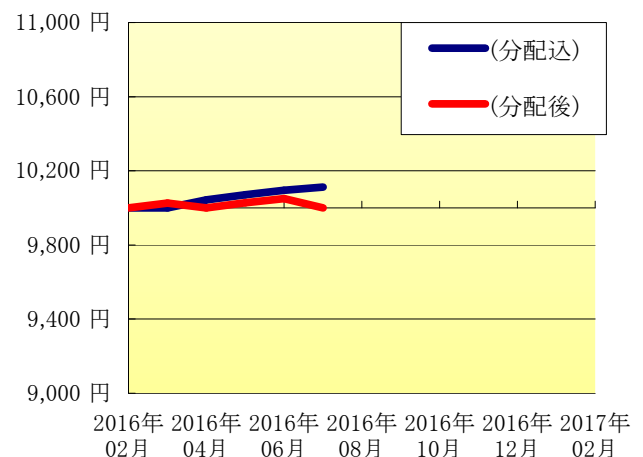
2. 月次収益の状況(設定開始以来)



3. 通貨別収益構成比推移



4. 基準価格推移(設定開始以来)



※ 基準価格(分配込)とは、設定来より継続的にファンドを保有して、仮に課税前の分配金を受領せずに再投資しなかった場合の参考値です。

1口100万円当たり分配金(税引前)

分配月	3月	6月	9月	12月	年度別合計
2016年度	4,351 円	6,908 円	円	円	11,259 円

この資料は、投資判断の参考となる投資方法、投資理論等の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。従って、投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い致します。この資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成されていますが、あい証券は、その正確性および完全性に関して責任を負うものではありません。この資料に記載された事項は、作成日におけるものであり、予告なく変わる場合があります。この資料は、あい証券から直接提供するという方法でのみ配布致しております。提供されましたお客様限りでご使用ください。この資料のいかなる部分も一切の権利はあい証券に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行なわないようお願い致します。